

# がんば！！

NO, 8

日本赤十字社新潟県支部

事業推進課事業係



2001

Autumn

# いんふおめーしょん

## 10月

- 17日 **ふれあい介護体験教室【排泄ケア】**  
(日赤県支部)
- 17, 18日 **赤十字奉仕団中央委員会** (日赤本社: 東京)
- 21日 **救急法一般講習会** (三条市総合福祉センター)  
**新潟県赤十字安全奉仕団研修・研究大会** (日赤県支部)
- 24日 **白根市赤十字奉仕団見学研修会** (日赤県支部)
- 25日 **与板町赤十字奉仕団見学研修会** (日赤県支部)  
**埼玉県赤十字奉仕団見学研修会** (長岡赤十字病院)
- 20, 21, 27, 28日 **救急法救急員養成講習会(新発田市ボランティアセンター)**
- 30日 **新潟市赤十字奉仕団研修会** (ホテル新潟)



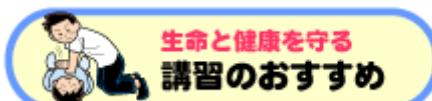
## 11月

- 1, 2日 **第2ブロック赤十字奉仕団委員長・事務担当者会議**  
(さいたま市)
- 7, 8, 9, 15, 16, 17, 18日 **救急法救急員養成講習会(見附市)**
- 10, 18日・12月1, 2日 **救急法救急員養成講習会(上越市市民プラザ)**
- 9日 **五泉市赤十字奉仕団見学研修会** (日赤県支部)
- 10, 11日 **赤十字奉仕団リーダーシップ研修会** (サンローラ川口)
- 13日 **中之島町赤十字奉仕団見学研修会** (日赤県支部)
- 18日 **第2ブロック青年赤十字奉仕団連絡協議会**  
(日赤東京都支部)
- 25~30日 **海外青年赤十字ボランティア新潟県招聘交流会**  
(日赤県支部ほか)



# 12月

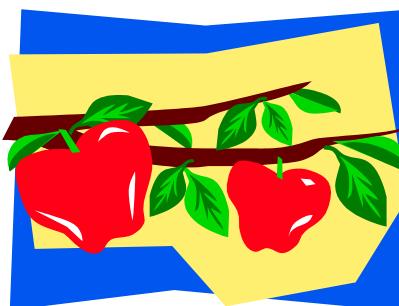
- 2日 家庭看護法短期講習会（三条市総合福祉センター）  
4日 能生町赤十字奉仕団見学研修会（長岡赤十字病院）  
2, 8, 9, 16日 救急法救急員養成講習会（中条町）



救急法・家庭看護法・水上安全法・幼児安全法の講習会については、全て掲載できませんでしたので、下記にお問い合わせください。

日本赤十字社新潟県支部 事業推進課 普及係

TEL 025-231-3121



## 今年度の提出書類について

平成12年度事業実施報告・平成13年度事業実施計画・奉仕団現況報告書・振込み口座依頼書の提出期限は、5月末日となっています。みなさんの活動等を把握してより良い奉仕団作りを考えいくためにも大切な書類です。まだ提出いただいている奉仕団のみなさん、至急ご提出ください。お願いします！！



# 赤十字ボランティアフェスティバル in 万代

～広がれボランティア！！この気持ちを世界へ…～



日本赤十字社新潟県支部では**2001ボランティア国際年**を記念して  
「赤十字ボランティアフェスティバル in 万代」を**1月28日**万代シティパークにて開催しました！！



## 2001年はボランティア国際年です!!



### 【ボランティア国際年の4つの目的】

- ・ボランティアについて、みんなに分かってもらう。
- ・ボランティアについてのネットワークを作る。
- ・ボランティアに参加しやすいように、社会の仕組を整える。
- ・ボランティア活動をもっと盛んにする。

# 赤十字奉仕団見学研修旅行

9月13日（木）～14日（金）関東圏内の赤十字施設を見学する『赤十字奉仕団見学研修旅行』を行いました。県内各地から多くの奉仕団員の方々に参加していただき、交流と親睦を深める楽しい旅になりました(^.^)



(1日目) **神奈川県赤十字ライトセンター**

ライトセンターは、神奈川県内の視覚障害者に対して、点字・録音図書などの情報提供、各種の相談・指導、視覚障害者へのボランティア活動を志す方々の育成・指導などを目的に運営している施設です。写真は録音テープを作成する部屋を見学している様子です。



(2日目) **武蔵野赤十字病院**

《介護支援センター》

介護支援センターでは、最新の介護用品を見せてもらいました。またケースワーカーの方から、現在の在宅介護の現状についてお話をうかがいました。



**赤十字子供の家**

父母の離婚、家出、病死、虐待などを理由に2歳から6歳の子供たちが集団生活をしていました。近年、虐待を理由に入所する子供が増えているという話を聞いて胸が痛みました。

## 日本赤十字社本社



正面玄関入口です。本社は東京の港区にあります。東京タワーや増上寺のすぐ近くなんですよ。



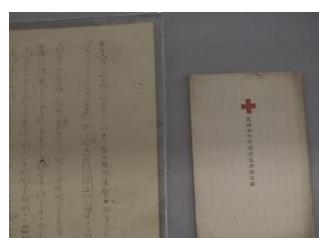
1階のロビーでは新潟県支部から本社に行っている石本主事がみなさんを出迎えてくれました。



地下救援物資庫です。様々な救援物資が保管されました。



資料展示室です。こちらでは、明治、大正、昭和、平成と日本赤十字社120余年の歩みを物語る資料の数々を展示しています。下の写真は、その中のほんの一例です。



← 森鷗外（当時は日本赤の嘱託）が赤十字国際会議で書記として出席した時の書類です。



← 関東大震災（大正12年）の際に救援物資としてアメリカ赤十字社から送られてきたウイスキー

## 参加者の声。。。

- ・赤十字本社は建物、貯蔵物等、想像以上のものがありました。できれば時間を2倍・3倍とかけて見学させて貰いたかったです。また、各奉仕団の方々と交流ができ、その団その団の考え方・やり方等、見習う部分も多く勉強になったと思います。
- ・上越地区から初めての参加でいろいろ御迷惑をおかけしました。楽しい二日間でした。『井の中の蛙』『大海を知らず』とか本当にそうでした。
- ・ライトセンター・・・・びっくり驚き、感心（設備）しました。
- ・赤十字の幅広い活動の一端に触れることができ、他人に対する思いやりが深まりました。
- ・第1回目なので期待していました。貴重な見学をさせていただきました。
- ・やや移動時間が長く、時間に余裕が無かった。大変ご苦労さまでした。貴重な体験ができました。
- ・個人では見学できない施設ばかりでしたので、本当に感謝です。来年はもう少し時間に余裕が欲しいです。
- ・日赤本社、さすが心にズシッときた。時間をもう少しとて欲しかった。
- ・日頃他団体との交流が少ないので、この様な交流があると他団体の活動を聞くことができて良かったです。
- ・夕食は全員が集まって宴会できると良かったですね。
- ・初めての企画、大変ご苦労さまでした。施設見学はもちろん新しい発見があり楽しいものでしたが、なにより他奉仕団の方々との姉妹のような気分での時間の中で『頑張ってる仲間がいるんだ！！』と元気をもらえる旅だったと思います。



(^\_^)みなさんお疲れ様でした(^\_^)

# 編集後記

「ボランティアフェスティバル in 万代」暑かったですね～。猛暑の中、当日260名もの奉仕団員の皆さんのが汗拭いながらがんばっていただきました。また、奉仕団員の皆さんには企画の段階から後片付け、そして打ち上げでボロボロになるまで・・・お付き合いしていただき本当に感謝しています。もちろん奉仕団を陰で支えてくださる地区・分区の担当者の方、各地域からバザーの品物を送っていただいた方々にも本当に感謝×2です。成功？失敗？はおいといて、新潟県内の赤十字奉仕団、地区・分区、赤十字血液センター、長岡赤十字病院、そして私たち県支部が少なからずとも『ボラフェス』に携わり『新潟県内の赤十字がひとつになってがんばったこと』が大きな成果だと感じています。

11月の下旬には海外赤十字ボランティアを新潟県に招聘します。県内の奉仕団との国際交流や体験学習を企画中です。また皆さんの地域に協力のお電話を掛けさせていただきますが、ドキッとしたいようお願いします。

同い年のイチローがアメリカで頑張っていますが、年俸は負けても気持ちだけは負けないつもりで頑張りますのでよろしくお願いします。

事業係 小原 大介



## 情報をおまちしています

「がんば！！」は、県内赤十字奉仕団の情報を共有する場です。奉仕団の活動紹介、新聞・広報誌などで掲載された記事ほか地元の美味しいお店、観光スポットなど赤十字に関係あるものないもの何でも結構ですので、できれば写真を添えて当支部まで原稿をお寄せください。また、取材にもまいりますのでお電話もお待ちしています♪

※情報を提供してくれた方には、もれなく粗品をお送りさせていただきます。

日本赤十字社新潟県支部 事業推進課 事業係

〒951-8127

新潟市関屋下川原町1-3-12 Tell 025-231-3121



# 赤十字奉仕団活動紹介

## 村松町赤十字奉仕団災害救護訓練開催

平成13年8月19日（日）村松町民体育館に於いて、奉仕団員約50名が参加し、万一の災害に備えて、迅速な対応ができるよう訓練を実施いたしました。

当日は、町婦人会・母子福祉会による炊出し訓練、アマチュア無線赤十字奉仕団による通信訓練や、安全奉仕団の訓練では、鶴巻指導員による応急手当など、手際よく行われました。

炊出し訓練では、初の試みとして一般に



市販されているビニール袋を使って、包装食を作ってみましたが、ハイゼックス炊飯袋を使用して作ったものと、なんら変わりなく出来上がり、参加された団員の皆さんも美味しく召し上がってきました。

（文責：日赤村松町分区／安中様）

